

WisdomBase

セキュリティホワイトペーパー

1.7版

株式会社シェアウィズ

1　利用者との責任分界点

株式会社シェアウィズの責任

株式会社シェアウィズは、以下のセキュリティ対策を実施します。

- **WisdomBase**に保管されたお客様データの保護
- **WisdomBaseの**アプリケーションにおけるセキュリティ対策
- **WisdomBase**の提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- **WisdomBase**アカウントの適切な管理（登録、削除、組織管理者権限の付与など）
- **WisdomBase**の利用にあたり生成、保管されたデータの管理（コンテンツデータ、受講記録）
- **WisdomBase**の利用にあたり生成されたデータの利用に関する責任
- **WisdomBase**に登録する個人情報の取扱いに関する適切な管理（利用目的の通知・公表その他の個人情報保護法上必要な対応）

2　データ保管場所

- お客様からお預かりしたデータは、**AWS東京リージョン**に保管されます。AWS以外に利用しているクラウドサービスに連携されるデータの保管場所は「20 外部クラウドサービスの利用」に明記しています。

3　データの削除

- **WisdomBase**の利用に関する契約が終了した場合、法令上保存が義務付けられる場合を除き、**契約終了から1年以内**に、お客様からお預かりした以下データは完全に消去されます。
  - **ユーザー情報**
  - **アップロードした情報**
  - **登録/作成した情報**
- **以下に示すデータは、WisdomBase**の利用に関する契約が終了後、**指定の保管期間経過後**、法令上保存が義務付けられる場合を除き、自動で消去されます。
  - ログデータ・・・1年間
  - バックアップ・・・1年間
  - **収益受取用アカウントおよび紐づく情報　※利用企業のみ該当・・・11年間**
    ※当サービスではStripeを利用し収益受取用アカウントを提供しています。当サービス契約終了後は

当社側で1年間データを保持した後、削除いたします。その後、Stripe社において、Stripe利用規約に基づき10年間保管された後、アカウント及び紐づくデータは完全に削除されます。

- 本件は別途利用規約に定め、利用者から合意を得ています。
  - WisdomBase クラウドサービス利用規約
    - ✧ https://wisdombase.share-wis.com/tos
  - WisdomBase クラウドサービス利用規約(試験のみ利用プラン)
    - ✧ https://wisdombase.share-wis.com/tos-exam-only

4 ラベル付け機能

- お客様は、ラベル、タグ、カテゴリーを作成し、データに対して付与することが可能です。

【操作手順書】

- ラベルの新規登録・編集
  (https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/4794889577359)
- タグの新規登録・編集
  (https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/4794818520847)
- カテゴリーの新規登録・編集
  (https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/4794421966479)

5 利用者登録および削除

- お客様は、契約の範囲内において、いつでも自由にユーザーの登録・削除を行うことが可能です。

【操作手順書】

- ユーザーを作成する
  (https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/5130315517455)
- ユーザーの新規作成・編集
  (https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/4830713960463)
- ユーザーを一括削除する
  (https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/6244967565967)

6 アクセス権の管理

- お客様は、登録したユーザーの権限を、自由に切り替えることができます。

【操作手順書】

- 権限の新規作成・編集
  (https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/4831964474895)

7　パスワードの配布方法

新規登録したユーザーに初期パスワードを配布する方法は、以下の通りです。

【操作手順書】

○　ログインパスワード登録
(https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/4830713960463)

○　ログインパスワード一括登録
(https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/6244967565967)

○　パスワードポリシー設定
(https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/4890027199375)

- ユーザーはパスワードを以下の方法で変更が可能です。
  1　パスワードを忘れてしまった場合・・・ログイン画面「パスワードを忘れた方はこちら」
  2　ログイン後変更する場合・・・アカウント設定 ＞ パスワードを変更する

8　認証設定

より強固な認証設定を行うための手段および手順は以下のとおりです。

【操作手順書】

○　IPアドレス制限について
(https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/4871750158863)

○　外部ユーザー認証(シングルサインオン)について
(https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/3600023350 55)

9　暗号化の状況

- データベースに保管されるお客様のデータは、AWS Key Management Service（AWSマネージドキー）による保管時暗号化（AES-256）を有効化しています。暗号化はデータベースの記憶領域に加え、自動バックアップおよびスナップショットにも適用されます。
- パスワードは、上記に加えて不可逆暗号化(ハッシュ化)を施した状態で保管しており、当社においても復号することはできません。
- お客様の各種情報（アカウント名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど）については、項目単位（カラムレベル）での個別の暗号化は行っておらず、適切なアクセス権限による制御のもとで保管されます。
- お客様の端末と、システムとの間のインターネット通信は、SSL/TLS1.2　(SHA256)によって暗号化されま

す。

10 変更管理

- サービスの稼働管理および障害管理に伴う、各種の変更に関する情報は、下記のリンク先Webページより閲覧することが可能です。
  - SLA https://wisdombase.share-wis.com/sla/
- サービスの停止を伴うバージョンアップ前の通知やバージョンアップ後の通知をメールで受け取り可能です。ご登録方法については、ヘルプセンター記事の「請求書送付先や重要メールの送信先を変更する方法」をご確認ください。

【請求書送付先や重要メールの送信先を変更する方法（要ログイン）】
（https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/360002670416）

11 手順書の提供

- お客様が利用できる手順書は、下記リンク先より閲覧することが可能です。
  - ヘルプセンター
    - ✧ https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja
  - 管理画面マニュアル
    - ✧ https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/categories/6040607433487

12 バックアップの状況

- データベースに保管される、お客様の各種情報**（アカウント名、メールアドレス、パスワード、組織情報、各機能で利用するデータ等）**は、**日次**でバックアップを取得しています。バックアップは、**7世代分**保管されます。
- ただし、お客様によるバックアップデータの復元等に関する要望は、承っておりません。

13 ログのクロックに関する情報

- WisdomBaseサービス内で提供されるログは、タイムゾーンJST(UTC+9)で提供されます。
- ログの時間は、AWSが提供するNTPサービスと同期しています。
- ローカルクロックを同期させる場合は公開NTPサーバ（time.aws.com 等）が参照可能です。

14 脆弱性管理に関する情報

- WisdomBase開発チームは、システムで利用しているOS、ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。
- システムで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、テスト環境での検証を経た後、速やかに適用されます。
- その他、脆弱性に対処するためのセキュリティ管理の取り組みは以下に明記しています。
    - SLA https://wisdombase.share-wis.com/sla/

15 開発におけるセキュリティ情報

- WisdomBaseシステムの開発では、利用している言語の業界標準やベストプラクティスに沿って開発を行っています。
- 開発プロセスは、社内で定められたコーディング規約に従って実施されます。

16 インシデント発生時の対応

- お客様に大きな影響を与えるセキュリティインシデント(データの消失、長時間のシステム停止等)が発生した場合の取り決めや問い合わせ窓口は以下に明記しています。
    - SLA https://wisdombase.share-wis.com/sla/
- 契約企業に限りセキュリティインシデントに関する情報をメールで受け取れるように設定が可能です。ご登録方法については、ヘルプセンター記事の「請求書送付先や重要メールの送信先を変更する方法」をご確認ください。

【請求書送付先や重要メールの送信先を変更する方法(要ログイン)】
(https://wisdombase-support.share-wis.com/hc/ja/articles/360002670416)

17 お客様データの保護及び第三者提供について

- お客様から預かったデータを適切に保護することは、株式会社シェアウィズの責任です。ログデータを含むお客様データは、不正なアクセスや改ざんを防ぐため、WisdomBase開発チームの一部の人間しかアクセスできない、限られたアクセス権のもとで保管されます。
- ただし、裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、株式会社シェアウィズは、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能

性があります。

- 本件は別途利用規約に定め、利用者から合意を得ています。
  - WisdomBase クラウドサービス利用規約
    - ✧ https://wisdombase.share-wis.com/tos
  - WisdomBase クラウドサービス利用規約(試験のみ利用プラン)
    - ✧ https://wisdombase.share-wis.com/tos-exam-only
- **当社は、サービスの提供にあたり、お客様テナントにおける各種ログを取得しております。お客様は、必要な場合、当社に対してお客様ご自身の各種ログの開示を請求することができます。開示を請求する際は、営業担当者にご連絡ください。**
  - **各種ログ**
    - ✧ **アプリケーション上のイベントログ**
    - ✧ **契約テナントへのアクセスログ**

18 適用法令

- お客様と株式会社シェアウィズとの間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

19 認証

- 株式会社シェアウィズは、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS適合性評価制度における、ISMS認証[1]を取得しています。
- 株式会社シェアウィズは、WisdomBase（CSP）、AWS（CSC）およびbunny.net（CSC）に対してISO/IEC27017に準拠したセキュリティ管理策を適用し、第三者機関による独立した認証（ISMSクラウドセキュリティ認証）を取得しています。
  - 認証の詳細や内容についてご確認されたい方は、当社お問い合わせ窓口までご連絡ください。

20 外部クラウドサービスの利用

- WisdomBaseでは、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。

クラウドサービス	機能	運営会社	情報	データ保管国
AWS	**インフラ構築、運用**	**Amazon**	**・アカウント名**	**日本**

[1] https://isms.jp/lst/ind/

		Web Services, Inc.	・ニックネーム（氏名） ・メールアドレス ・パスワード ・プロフィール ・プロフィール画像 ・収益振込先銀行口座 ・適格請求書事業者登録番号 ・動画データ ・IPアドレス ・ブラウザおよびデバイスに関する技術情報	
bunny.net	動画配信プラットフォーム	BunnyWay d.o.o.	・動画データ（再生履歴・リクエスト情報） ・IPアドレス ・ブラウザおよびデバイスに関する技術情報	米国、ドイツ、シンガポール
Stripe	決済機能、導入企業への収益送金	Stripe, Inc.	・クレジットカード情報 ・メールアドレス ・電話番号 ・住所 ・氏名 ・生年月日 ・収益振込先口座情報	米国
GMOペイメントゲートウェイ	決済機能	GMOペイメントゲートウェイ株式会社	・クレジットカード情報 ・銀行口座情報	日本
Paypal	決済機能	PayPal Pte. Ltd.	・クレジットカード情報 ・銀行口座情報	シンガポール
MailChimp	メール配信機能	Intuit Inc.	・メールアドレス ・メール送信ログ	米国
Cloudflare Turnstile	不正ボット・スパム投稿の検知およびブロック（セキュリティ対策）	Cloudflare, Inc.	・接続元IPアドレス ・ブラウザ・端末識別情報（User-Agent等） ・ボット検知のための行動シグナル（画面上の操作やアクセス時間等の非個人情報）	米国およびヨーロッパ（EU）

※上記の外部クラウドサービスには、特定のオプション機能や設定をご利用いただいているお客様のみ対象とな

るものが含まれます。（お客様が利用されていない機能に関するデータ送信・保管は発生いたしません）

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2025/07/01	初版発行
1.1	2025/08/20	「19 認証」に一部文言を追加
1.2	2026/06/24	「2 データ保管場所」の一部文言を訂正 「13 ログのクロックに関する情報」に一部文言を追加 「17 お客様データの保護及び第三者提供について」に各種ログの詳細を追加
1.3	2026/07/23	「2 データ保管場所」の一部文言を訂正 「3 データの削除」の一部文言を訂正 「19 認証」に一部文言を追加 「20　外部クラウドサービスの利用」の外部クラウドサービスの追加、情報を取り扱わないクラウドサービスを除外、データ保管国の項目を追加
1.4	2026/08/18	「9 暗号化の状況」の一部文言を訂正、追加
1.5	2026/08/25	ISO27017取得に伴い、「19 認証」の一部文言を訂正、追加
1.6	2026/10/26	「20 外部クラウドサービスの利用」の外部クラウドサービスの追加
1.7	2026/11/18	「19 認証」の一部文言を訂正 「20 外部クラウドサービスの利用」の一部文言を訂正、追加、削除

この資料に関するお問い合わせ

株式会社シェアウィズ

WisdomBaseサポート担当

TEL：営業担当者にご連絡ください。

Email：cs@share-wis.com